

令和2年度

中東遠看護専門学校組合会計等
歳入歳出決算審査意見書

中東遠看護専門学校組合監査委員



中 看 組 監 8 号
令 和 3 年 8 月 19 日

中東遠看護専門学校組合

管理者 袋井市長 大 場 規 之 様

中東遠看護専門学校組合

監 査 委 員 久 永 豊 彦

監 査 委 員 大 庭 通 嘉

令和2年度 中東遠看護専門学校組合会計等歳入歳出決算審査の意見について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項を準用する同法第292条の規定により、審査に付された令和2年度中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算及び附属書類並びに令和2年度中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算及び附属書類を審査したので、次のとおり意見書を提出する。

- 1 令和2年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書
- 2 令和2年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

目 次

ページ

第1 令和2年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書	
1 審査の種類	4
2 審査の対象	4
3 審査の着眼点	4
4 審査の主な実施内容	4
5 審査の実施場所及び日程	4
6 審査の結果	4
7 決算の概要	5
(1) 歳 入	5
(2) 歳 出	6
8 実質収支に関する調書	6
9 財産に関する調書	6
10 基金運用状況調書	7
第2 令和2年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書	
1 審査の種類	8
2 審査の対象	8
3 審査の着眼点	8
4 審査の主な実施内容	8
5 審査の実施場所及び日程	8
6 審査の結果	8
7 決算の概要	9
(1) 歳 入	9
(2) 歳 出	9
8 実質収支に関する調書	10
9 財産に関する調書	10
10 基金運用状況調書	10
第3 まとめ	10

(注)

文中及び各表中の金額等の記述は、次の要領による。

- 1 金額の単位未満の数値は原則として四捨五入した。このため、合計額又は差額が一致しない場合及び合計額又は差額を調整したことがある。
- 2 比率は、百分率で小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 3 文中及び表中に用いた符合等の用法は次のとおりである。
 - 「0.0」・・・該当数字はあるが、表示単位未満を四捨五入した結果のもの
 - 「－」・・・該当数字のないもの、算出不能又は無意味なもの
 - 「△」・・・対比又は比較等がマイナスとなったもの
 - 「皆増」・・・前年度に数値がなく全額増加したもの
 - 「皆減」・・・本年度に数値がなく全額減少したもの

第1 令和2年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(第233条第2項、同法第241条第5項及び同法第292条)

2 審査の対象

令和2年度 中東遠看護専門学校組合会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和2年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市監査委員事務局
- (2) 令和3年7月20日

6 審査の結果

審査に付された令和2年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	令和2年度					令和元年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	290,000	290,000	290,000	100.0	83.5	300,000	△ 10,000	96.7
2 使用料及び 手数料	20,887	19,788	19,788	94.7	5.7	18,689	1,099	105.9
3 財産収入	2	2	2	100.0	0.1	101	△ 99	2.0
4 繰入金	32,000	32,000	32,000	100.0	9.2	23,400	8,600	136.8
5 繰越金	5,000	3,165	3,165	63.3	0.9	4,935	△ 1,770	64.1
6 諸収入	2,111	2,243	2,243	106.2	0.6	929	1,314	241.4
7 組合債	0	0	0	—	0.0	30,000	△ 30,000	皆減
合計	350,000	347,197	347,197	99.2	100	378,053	△ 30,856	91.8

歳入決算額は、予算現額350,000千円に対し、収入済額347,197千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、99.2%(前年度98.2%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると30,856千円(8.2%)の減少となり、構成比は、分担金及び負担金83.5%、繰入金9.2%、使用料及び手数料5.7%の順となっている。

市町別分担金調書

(単位:千円、人、床)

区分 市町名	人口割(40%)		病床数割(40%)		卒業生数割(20%)		合計
	人口	分担金	病床数	分担金	採用者数	分担金	
磐田市	169,898	41,458	500	34,777	77	25,665	101,900
掛川市	117,925	28,780	500	21,318	40.458	13,485	63,583
袋井市	88,471	21,588		13,459	25.542	66	8,514
			120	8,340			
御前崎市	32,364	7,900	167	11,612	12	4,002	23,514
菊川市	48,548	11,844	250	17,388	8	2,668	31,900
森町	18,132	4,430	131	9,106	11	3,666	17,202
合計	475,338	116,000	1,668	116,000	174	58,000	290,000

(2) 歳 出

(単位:千円、%)

区分 款	令和2年度						令和元年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 議会費	638	601	0	37	94.3	0.1	597	4	100.7
2 総務費	21,620	21,542	0	78	99.6	6.4	21,645	△ 103	99.5
3 教育費	324,487	313,246	0	11,241	96.5	92.8	350,394	△ 37,148	89.4
4 公債費	2,255	2,255	0	0	100.0	0.7	2,252	3	100.1
5 予備費	1,000	0	0	1,000	0.0	0.0	0	0	—
合 計	350,000	337,644	0	12,356	96.5	100	374,888	△ 37,244	90.1

歳出決算額は、予算現額350,000千円に対し、支出済額337,644千円、不用額12,356千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、96.5%(前年度97.4%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると37,244千円(9.9%)の減少となり、構成比は、教育費92.8%、総務費6.4%の順となっている。

8 実質収支に関する調書

令和2年度決算においては、歳入総額347,197千円、歳出総額337,644千円、歳入歳出差引額9,553千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 公有財産

ア 土地 無し

イ 建物

(単位:㎡)

区 分	建物(非木造延面積)		
	前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
校 舎	5,525.81	0	5,525.81
体 育 館	925.87	0	925.87
駐 輪 場	333.82	0	333.82
合 計	6,785.50	0	6,785.50

(2) 物 品 (50万円以上)

(単位:台、式)

区 分		前年度末 現在高	決算年度中 増減高	決算年度末 現在高
車 両		4	0	4
事務、医療、教材器具		17	1	18
その他	グランドピアノ	1	0	1
	緞 帳	1	0	1
合 計		23	1	24

(3) 基 金

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中 増減額	決算年度末 現在額
財政調整基金	41,865	0	41,865
職員退職手当基金	118,772	△ 16,998	101,774
合 計	160,637	△ 16,998	143,639

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
財政調整基金	41,865	0	0	41,865	新規積立額 0 利子積立額 0 基金取崩額 0
職員退職手当基金 ※	118,772	15,002	32,000	101,774	新規積立額 15,000 利子積立額 2 基金取崩額 32,000
合 計	160,637	15,002	32,000	143,639	新規積立額 15,000 利子積立額 2 基金取崩額 32,000

※ 職員退職手当基金前年度末現在高118,772千円は、端数整理のため、前年度決算審査意見書決算年度末現在額の記載額(118,773千円)と相違している。

第2 令和2年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類

決算審査(第233条第2項、同法第241条第5項及び同法第292条)

2 審査の対象

令和2年度 中東遠看護専門学校組合奨学金貸与特別会計歳入歳出決算

3 審査の着眼点

- (1) 決算書及び附属資料が、関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 決算書類に記載された計数等は正確であるか。
- (3) 予算の執行状況は適正であるか。

4 審査の主な実施内容

中東遠看護専門学校組合監査基準に準拠し、審査の着眼点に基づき、中東遠看護専門学校組合管理者から提出された令和2年度の決算書及び附属書類並びに帳票及び証拠書類とを照合点検するとともに、関係職員から説明を聴取し、審査を実施した。

5 審査の実施場所及び日程

- (1) 袋井市監査委員事務局
- (2) 令和3年7月20日

6 審査の結果

審査に付された令和2年度の決算書及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、各計数に誤りはなく、関係諸帳簿及び証拠書類といずれも符合し、適正であると認められた。

7 決算の概要

(1) 歳入

(単位:千円、%)

区分 款	令和2年度					令和元年度 収入済額 (D)	増減額 (C)-(D)	前年度 対比 (C)/(D)
	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	執行率 (C)/(A)	構成比			
1 分担金及び 負担金	46,620	46,620	46,620	100.0	44.2	37,110	9,510	125.6
2 財産収入	1	0	0	0.0	0.0	0	0	—
3 借入金	56,278	47,310	47,310	84.1	44.9	45,810	1,500	103.3
4 繰越金	3,200	3,946	3,946	123.3	3.7	11,475	△ 7,529	34.4
5 諸収入	1,801	7,530	7,530	418.1	7.2	4,950	2,580	152.1
合計	107,900	105,405	105,405	97.7	100	99,345	6,060	106.1

歳入決算額は、予算現額107,900千円に対し、収入済額105,405千円であり、予算現額に対する収入済額の執行率は、97.7%(前年度99.5%)となっている。

収入済額を前年度と比較すると6,060千円(6.1%)の減少となり、構成比は、借入金44.9%、分担金及び負担金44.2%、諸収入7.1%の順となっている。

市町別負担金調書

(単位:人、千円)

	磐田市	掛川市	袋井市	御前崎市	菊川市	森町	合計	備考
人数	20	9	6	0	9	1	45	平成26年度返還 免除決定者 2人 平成27年度返還 免除決定者 4人 平成28年度返還 免除決定者39人
金額	21,240	9,269	5,851	0	9,180	1,080	46,620	平成26年度返還 免除分 1,800千円 平成27年度返還 免除分 3,600千円 平成28年度返還 免除分 41,220千円

(2) 歳出

(単位:千円、%)

区分 款	令和2年度						令和元年度 支出済額 (E)	増減額 (B)-(E)	前年度 対比 (B)/(E)
	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度 繰越額 (C)	不用額 (D)	執行率 (B)/(A)	構成比			
1 教育費	107,900	99,360	0	8,540	92.1	100	95,400	3,960	104.2
合計	107,900	99,360	0	8,540	92.1	100	95,400	3,960	104.2

歳出決算額は、予算現額107,900千円に対し、支出済額99,360千円、不用額8,540千円で、予算現額に対する支出済額の執行率は、92.1%(前年度95.6%)となっている。

支出済額を前年度と比較すると3,960千円(4.2%)の増加となった。

8 実質収支に関する調書

令和2年度決算においては、歳入総額105,405千円、歳出総額99,360千円、歳入歳出差引額6,045千円が実質収支額となっている。

9 財産に関する調書

(1) 債権

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		貸付	清算		
奨学金貸付金	331,590	50,940	54,150	328,380	

(2) 基金

(単位:千円)

区 分	前年度末現在額	決算年度中増減額	決算年度末現在額
奨学基金	14,443	7,110	21,553

10 基金運用状況調書

(単位:千円)

区 分	前年度末 現在額	決算年度中増減額		決算年度 末現在額	備 考
		受入	払出		
奨学基金	14,443	54,420	47,310	21,553	基金償還金 48,420
					新規積立額 6,000
					利子積立額 152
					基金取崩額 47,310

第3 まとめ

中東遠看護専門学校組合は、中東遠地域における看護師の養成を目的として、看護師の資格取得に必要な知識及び技術を習得するため、平成5年4月に東海アクシス看護専門学校を開校した。

本年度の卒業生は54人(前年度55人)で、卒業生全員が看護師国家試験に合格し、6年連続合格率100%を達成した。

また、進路状況は、管内5病院に43人(79.6%)が就職している。

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響の中、将来構想に基づき整備済みであった校内無線LANによる学習環境により、カリキュラムも遅れることなく実施することができている。

昨今の医療現場では、新型コロナウイルス感染症によって医療従事者が不足しており、そのような時期に、以前にも増して、地域医療にとって有用な人材を輩出していることは、大変重要な意義をもっている。

近年の医療現場には、医療技術の発展・高度化とあわせ新型コロナウイルス感染症等の疾病や予防対策が必要であり、より一層、看護師の必要性は高まり、その資質や技術力が求められている。

このような情勢に対応できるよう、将来構想に鑑みながら時代に即した医療機器や学習環境を整備するとともに、地域医療の重要な担い手として、患者やその家族に寄り添うことができる看護師の育成に努められたい。